

朗V連ニュース

ポシエツト

No.164

発行日：令和5年4月6日

発行：兵庫県朗読ボランティア連絡会

神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号

中山記念会館305

TEL (代)070-8350-0695

[令和5年度 朗V連代表者会開催のお知らせ]

山笑う季節となり、皆様方にはやっと正常な生活に戻られましたでしょうか。昨年代表者会も開かれていますが、まだコロナ禍前の状態になったとは言えません。今年も昨年と同様の開催となりますが宜しくお願い致します。

小さな朗読会も口コミ等のお陰で参加の方も定着して来ている様に思います。皆様方のご尽力のお陰と幹事一同感謝しております。

昨秋から始めました代読ボランティア活動も、皆様のご協力で朗V連として育てて行きたいと存じます。一人でも多くの方にご参加頂けますようご案内申し上げます。

(代表者会は、今後の感染状況により中止となる場合もあります。)

記

☆日時 令和5年5月25日(木) 13:00~15:00 (受付 12:30~)

☆会場 中山記念会館4階 活動室3 (定員 57人)

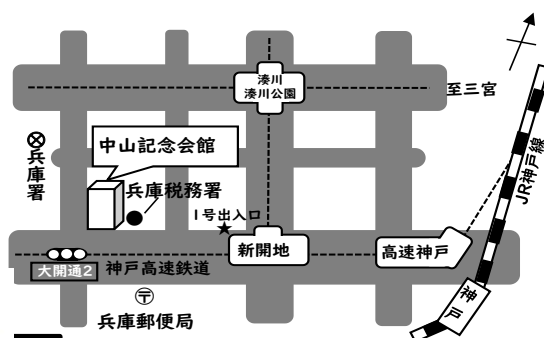
◆代表者会(総会) 13:00~

1. 令和4年度事業報告について
2. 令和4年度決算報告並びに監査報告について
3. 令和5年度役員(案)について
4. 令和5年度事業計画(案)について
5. 令和5年度予算(案)について
6. 規約第5条変更について

◆全体討議

1. 中山記念会館の活用について
2. 今後の朗V連活動への要望など
3. その他/朗V連の課題
4. 各グループの課題

討議内容記入用紙にグループの意見をまとめ、代表者会にご持参ください。なお、ご案内文でもお願いしておりますが、本年度も活動に際し感染対策を継続していく予定です。ご協力をお願いします。



令和5年度朗V連年会費の納入をお願いします

【金額】2,500円(釣銭のいらないようご協力をお願いします)

【期限】令和5年5月25日(木) 代表者会でお納めください

*欠席される場合は、お手数ですが振り込みをお願いします

《交通アクセス》

- ① 神戸高速鉄道新開地駅(西改札口)
1号出入口 地図★印より西へ3分
- ② 市営地下鉄湊川公園駅
西出口2より徒歩9分

～虹～ 小さな朗読会に参加して

2月3日（金）中山記念会館の「小さな朗読会」に出演させていただきました。演目は三谷幸喜のエッセイ「祖母」と山本周五郎の時代小説「糸車」。当日は諸般の事情により声が聞こえにくい面もあったかと思いますが、皆様、熱心に耳を傾けてくださり、「祖母」では笑い声が上がり、「糸車」では「涙が出そうになった」とおっしゃる方がいらしたり、私たち出演者も感動で胸がいっぱいになりました。このような機会を設けてくださった朗V連と中山記念会館の関係者の皆様に改めてお礼を申し上げます。 神戸市・朗読グループ「虹」 角野 雅子



小さな朗読会を始めて早1年！会場の中山記念会館では、この日を心待ちにしてくださる方々の小さな輪が広がりつつあります。今後ますます朗読の魅力を発信していけますよう新たに参加グループを募集しています。日頃の勉強の成果を存分に発揮できる場所がここにあります。是非皆さんの声をお届けください。個人での参加も可能です！（幹事 O・C）

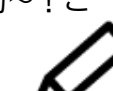


～明朗会～ 朗読発表会



圧巻の「修禅寺物語」

毎年恒例の行事となっていた「朗読発表会」が、コロナ禍で中止となっていました。今年3年ぶりに開催することが出来ました。19・20期生の方たちにとっては初めての発表会となります。明朗会は入会期生別に3つのクラスに分かれ、年9回、読み方の向上のため朗読レッスンを受けています。今回は過去に受講した作品の中から、エッセイ・小説・朗読劇などバラエティに富んだ14作品が選ばれ、14グループが出演！笑いあり、涙ありのあつという間の3時間でした。3年ぶりということもあり、どのグループも練習に余念がなく、先輩方も指導に大わらわ！お陰様で発表会の出来は大・大・大成功～！ご自分の練習もある中ご指導下さった先輩の皆様に感謝です。ありがとうございました。（明石市・明朗会 研修部長 北）



き ぽ う

令和4年度『きぼう』のデージー図書作成にご協力頂きました、山うぐいすの皆さんありがとうございました。令和5年度は西宮市の音訳ボランティア・ハーモニーさんにバトンが渡されました。朗V連では引き続き令和6年度に担当して下さるグループを募集しています。

読み方について厳しい縛りはありませんので、是非トライしてみてください。

『きぼう』は、兵庫県在住の腎臓病患者の暮らしを支える組織である「腎友会」が発行する機関誌です。発行は年3回。時間のかかる透析治療中にBGMとして利用されているそうです。

腎友会『きぼう』を収録して◎

同じ市内の朗読グループ「松ぼっくり」と「ひまわり」さんのご協力のもと、令和4年度『きぼう』を収録させていただきました。2回目ではあるのですが、前回のことはすっかり忘れており、PCの中のファイルをまた開いて、ああ、そうだったと思い出しながら3回分を収録させていただきました。会報を見ると、また、腎友会の方々の前向きで明るい記事に励まされることも多く、力を頂きました。（丹波篠山市・山うぐいす 井塚）



新開地 あちこち！



新開地！ 明治38年、旧湊川を埋め立てて出来た町。「東の浅草、西の新開地」と呼ばれ、神戸のダウンタウンの中心でした。今また若者にも人気の町です。大正14年創業の「春陽軒」は昔は有名な中華料理屋さんだったのが、今はテイクアウトのみの「豚まん屋さん」に。お土産に如何？ 新開地駅東口から北上（湊川公園の方）、落語の喜楽館を過ぎて数mの路地の左奥です。さらに同じ方向へ少し歩いた先にあるレトロ喫茶「あきら」で一休み☺

（幹事 M・H）



「コロナに負けるな、朗読のチカラ！」を合言葉に2年間走り抜けました。たくさんのご意見、ご協力ありがとうございました。（O・C）

